

# 北陸電力グループ中期経営方針2010(改定版)

北陸電力グループでは、2005年に策定したグループ中期経営方針のもと、経営基盤の強化に向けて、経営改革に取り組んでまいりました。

しかしながら、この間、志賀原子力発電所1号機の臨界隠蔽問題などにより、地域の皆さまからの信頼を大きく損ねることとなったことから、現在、グループを挙げて企業風土の再構築に向けた取組みを進めております。

こうした状況を踏まえ、今後、「隠さない風土と安全文化」をグループ全体に確実に定着させるとともに、原点に立ち返り、北陸地域との共存共栄に向けた事業活動を展開するべく、このたび、2010年度までの経営の基本方針や経営目標など、中期経営方針の見直しを行いました。

本中期経営方針のもと、グループの総力を結集し、お客さまをはじめ皆さまから「信頼され選択される企業」の実現を目指して、新しい北陸電力グループを創り上げてまいります。

## 中期経営方針2010(改定版)

### 【目指す企業像】

競争力ある電気事業をコアに総合エネルギー事業を展開し、北陸地域との共存共栄のもと、お客さまをはじめ皆さまから「信頼され選択される企業」を目指します

### 【経営の方向性】

北陸電力グループの総力を結集し、「隠さない風土と安全文化」の定着を図り、原子力の安全運転を徹底するとともに、様々な事業活動を通じて北陸地域の皆さまと共に持続的な成長・発展を目指します

### 経営の基本方針(詳細は別紙参照)

「信頼回復に向けた『隠さない風土と安全文化』の定着」と「北陸地域との共生に向けた事業活動の展開」を基本方針の柱として、たゆまぬ経営改革のもと、以下の重点方策を推進します。

#### I. 信頼回復に向けた「隠さない風土と安全文化」の定着

##### 安全確保を最優先とする事業運営の徹底

原子力を中心に経営資源を重点投入するとともに、設備全般にわたる安全・品質管理強化や現場技術力向上により、グループ全体に安全文化の浸透・定着を図る。

志賀原子力の耐震安全性の確保など、一層の安全性向上を目指した原子力事業を展開する。

##### 信頼感と活力ある企業風土の醸成

コンプライアンス意識の浸透・定着を図るなど、グループ全体で隠さない企業風土づくりを推進する。

経営層を含めた社内コミュニケーション活性化による風通しの良い職場づくりのもと、企業活力向上を図る。

地域の皆さまとの双方向の対話活動など、積極的に地域に顔を見せる活動を推進する。

#### II. 北陸地域との共生に向けた事業活動の展開

##### お客さま満足の向上を目指した取組み

エコキュートやヒートポンプ式空調など、お客さまのお役に立つ電化提案活動をグループを挙げて展開する。

地域活性化への支援・協力や社会貢献活動など、地域の課題解決に向けた取組みを推進する。

##### 地球環境保全への積極的な取組み

原子力を基本に、再生可能エネルギーを推進する一方、お客さまの省エネルギー支援を進めるなど、地球温暖化防止に積極的に取り組む。

PCB・アスベスト処理やグループ大での循環型社会形成に向けた取組みを推進する。

##### 低廉・良質な電気の安定供給への取組み

供給信頼度維持・向上のための系統対策を推進するなど、グループ一体となって電力の安定供給への取組みを強化する。

安全最優先のもとでの安定供給を大前提に、効率的な事業運営や業務の改善・改革に努める。

### 経営目標 (2010年度)

利益目標		(参考) 2006年度実績
連結経常利益	400億円以上	331億円
連結ROA(税引後営業利益/総資産)	3%以上	2.3%

財務目標		(参考) 2006年度実績
連結自己資本比率	30%	24.4%

販売目標		(参考) 2006年度実績
[住宅部門] エコキュート普及台数	10万台	1.8万台 (年度末累計)
[商工部門] ヒートポンプ式空調開発	20万kW以上 [2008~2010年度累計]	6.5万kW/年

環境目標		(参考) 2006年度実績
CO2排出原単位	1990年度対比 20%削減 (0.32kg-CO2/kWh程度) [2008~2012年度平均]	0.457 kg-CO2/kWh

[基本方針Ⅰ] 信頼回復に向けた「隠さない風土と安全文化」の定着

1. 安全確保を最優先とする事業運営の徹底

原子力を中心に経営資源を重点投入するとともに、設備全般にわたる安全・品質管理強化や現場技術力向上により、グループ全体に安全文化の浸透・定着を図る。  
志賀原子力の耐震安全性の確保など、一層の安全性向上を目指した原子力事業を展開する。

(1) 安全文化の浸透・定着

- ①安全最優先意識のグループ全体への浸透・定着
- ②原子力をはじめ、現場を支える取り組みの推進
- ③設備全般にわたる安全・品質管理の強化と現場技術力の向上

(2) 一層の安全性向上を目指した原子力事業の展開

- ①耐震安全性の確保
- ②2号機運転差止訴訟控訴審への対応
- ③設備信頼度対策の推進
- ④安全性・信頼性向上のための業務品質の改善

2. 信頼感と活力ある企業風土の醸成

コンプライアンス意識の浸透・定着を図るなど、グループ全体で隠さない企業風土づくりを推進する。  
経営層を含めた社内コミュニケーション活性化による風通しの良い職場づくりのもと、企業活力向上を図る。  
地域の皆さまとの双方向の対話活動など、積極的に地域に顔を見せる活動を推進する。

(1) 隠さない企業風土づくり

- ①隠さない・隠せない仕組みの定着
- ②コンプライアンス意識の浸透・定着
- ③業務の透明性・信頼性の確保

(2) 風通しの良い活力ある職場づくり

- ①職場コミュニケーションの活性化
- ②人材の育成・能力活用
- ③長時間労働防止とメンタルヘルス対策
- ④労働災害発生の防止

(3) 積極的に地域に顔を見せる活動の推進

- ①地域の皆さまとの双方向の対話活動の推進
- ②地域に溶け込む活動の展開

[基本方針Ⅱ] 北陸地域との共生に向けた事業活動の展開

1. お客さま満足の向上を目指した取り組み

エコキュートやヒートポンプ式空調など、お客さまのお役に立つ電化提案活動をグループを挙げて展開する。  
地域活性化への支援・協力や社会貢献活動など、地域の課題解決に向けた取り組みを推進する。

(1) お客さまのお役に立つ電化提案活動の推進

- ①エコキュートを中心に据えたオール電化住宅の普及とサービスの充実
- ②ヒートポンプ式空調など、業務用・産業用への電化推進
- ③ワンストップ営業の強化に向けた人材育成の推進
- ④グループ連携による営業活動の強化

(2) 地域の課題解決に向けた取り組み

- ①地域活性化への支援・協力
- ②社会貢献活動の推進

2. 地球環境保全への積極的な取り組み

原子力を基本に、再生可能エネルギーを推進する一方、お客さまの省エネルギー支援を進めるなど、地球温暖化防止に積極的に取り組む。

PCB・アスベスト処理やグループ大での循環型社会形成に向けた取り組みを推進する。

(1) 地球温暖化防止への取り組み

- ①原子力の安全・安定運転の推進
- ②再生可能エネルギーの導入促進
- ③お客さまの省エネルギーへの支援
- ④グループ大での省エネルギーの推進

(2) 環境保全への取り組み

- ①PCB・アスベスト処理の推進
- ②循環型社会形成に向けたグループの取り組み

3. 低廉・良質な電気の安定供給への取り組み

供給信頼度維持・向上のための系統対策を推進するなど、グループ一体となって電力の安定供給への取り組みを強化する。

安全最優先のもとでの安定供給を大前提に、効率的な事業運営や業務の改善・改革に努める。

(1) グループ一体での安定供給の確保

- ①系統強化等の供給信頼度対策の実施
- ②流通設備等の機能維持対策の推進
- ③火力発電の安定運用確保
- ④燃料の安定確保

(2) 業務効率向上への継続的な取り組み

- ①安全最優先を前提とした効率的な設備保守・運用等への取り組み
- ②業務改善・改革への取り組み
- ③効果的な業務運営に資する体制・制度の整備